0

王海南島を擧げて THE SECOND 日五 印編聲 制作行



東に帰還す

「阪東十四日殿図通」東江北 一帶に蟠居する展東軍流撃 一帯に蟠居する展東軍流撃 一帯に蟠居する展東軍流撃 一帯に蟠居する展東軍流撃 一帯に蟠居する展東軍流撃 一帯に蟠原北方約 一方の龍撃城方面の敵千五 一方の龍撃城方面の敵千五

蟠居する

敵遊響隊潰滅

三千の節を複減

ルルカス (宮東) 同種長人氏 (宮東) 同 (安東戴馬理事 (銀素) 同

▲川島定兵衛氏(商業)同 ・ 高長門釋迦男氏(商業)同 ・ 高長門釋迦男氏(商業)同 ・ 高長門釋迦男氏(新山員) 商 ・ 古原達 古氏(會社員) 商 ・ 古原達 古氏(會社員) 同 ・ 古原達 古氏(會社員) 同 ・ 古田東京大新ホテ



せませま込捻に禍の奮昂を覺視の樣皆てえ渡いばついを夢と惑縁

の軍犯の酸粛なるを現實に見て皇軍に對する信韻を一層で路上に出て日の丸の族さへ振つて歓迎する有様で、そ 治安が確保されてゐるが、十四日派軍の手によつて同島北部平地は相當血難團にわたつて皇軍の威武の下に至く更に占領兼區を廣々騰大し、海南島の中樞ともいふべき る姿を見ても迷走避難するものなく、寧ろ老岩男女擁でわが軍の占領せる地域内の民衆は何む・皇軍の進撃 [施口十四日發觸通] にわか陸海軍の掌 を購入し、海田島の中極と る地域内の民衆は何れ・皇軍の進撃す。当領を見るに至つた、而して今日ま 仕民悉く皇軍の威武に てある 島は全島をあげて ほどの積極的親目傾向を示してゐる、かくして今る程で、今次非變酸生以來未だ何處にも見受けら

共に松平副領事を訪問、「海ちに海口に上陸、在留米人と

雲南旣に戰々

防空施設

佛印との輸

送路破綻を恐る

(金谷深修氏(神崎神聖堂社 長) 十五日來京 長) 十五日來京

〇**通遼街公署稅務**

信賴

南部上陸部 ○に迫つて猛攻中である、かさらに加藤、中瀬南部隊は○ 戦果を擴張敵の牙城に猛進撃

削流人にも大支障を東す をり、今後は支那避難民 を、なほ何印では支那側

△總會 二月十四日より卅四日まで日曜日を除く十日間日まで日曜日を除く六日間日を除く六日間は水倉護における獲算委員長の報告は三月六日又は七日日はれる獲定である

佛領印度支那

國防强化促進

避難民續々歸還 北よりする皇軍上一れた海南島守備の一 一全滅は目睫に直つと は目睫に迫った

皇軍の神速に驚嘆

の米人経営長老教會にケイ・
外府統路沿にある新浦島唯一
「瓊州十四日穀嶼通」瓊州市

米人牧師、

米艦海口に入港

【海口十四日登園近』米側軍 窓のため十四日午後六時海口 窓のため十四日午後六時海口 窓のため十四日午後六時海口 がミルトンスマイル艦長は富 1 ス政府を正式承認

三億フランを

歌地にも使用し得べ でな潟を整へ水上灣

人事往來

2 0)

B

を派遣し、フラシコ政府を正式に承認するに決定、士【ベルリン十四日陵園通】スイス政府はブルゴスに公

宣 | 大院豫算總會 | 東京側面| 貴族院豫算總會 | 東京側面| 貴族院の豫算總 | 東京側面| 貴族院の豫算總

日この旨發表した

パレスチナ開題を開ぐか を聞きに来る、一つ地中海や のでは、美が日本に海南島問題

※幽は例の失言問題以来側 動だといふ、関炮は比律領に

婦還を命令

歐洲の情勢日に

対ッ機益確保が決論された 対のとけるのを待つては居れ 一方ピルマでは医炎が緩い ではない

佛紙の報道

見ついある旨左の如く
の新動員により預伊でタン紙ローマ特電は
での新動員により預伊







公使北支へ













走せしめた、敵の遺棄死體百を攻撃、これを西方山地に浪



月二 拾 H. B 時也 りよ 三月

解散に關する件、即ち 五日午後三時から闕防 五日午後三時から闕防 瀬

【北京十四日酸國通】「一人 一般体民に對し愛路精神の徹底に努めてゐる演鐵北支事務 順には、今回各鐵路局警務團 時內煙體村の村長および太原

況を見曝し、併せて鞠強の季 に集合、市内見學をしたのち に集合、市内見學をしたのち 年後七時五十分變列車で出後

二、機關燃料に開する研究 三、機関作業技術の指導啓 一、原理所止に関する観査 並に研究 が完實、講習會を常時

新宮廷府周圍

近く街燈を取りつけ

会長に一任された 一日を以て設立す、 一日を以て設立す、 一日を以て設立す、 解散に 日本の経務整選は大橋

たちまち十餘名の咬傷者

見學等を臨時に行ふ 関に直接網係の深いものとし のであるが、蘇京市民の日 で本語とは切性せない優房間で

策・政治を関係では、十六日午後二時から、十六日午後二時から、十六日午後二時から、十六日午後二時から、100円のでは、十六日午後二時から、100円のでは、100円のでは、100円のでは、100円のでは、

T市長宛左の傾き 下市長宛左の傾き

第四期營

業報告

(自康禮五年二月

州一日)

天下無敵の實用刀

協會の榮陽榮氏、装置の權威つた、照例界の騰威補邪電領

時、有益な講覧を指車協会ので

高田三郎

程復 満洲航空株式會社航 を見るは敬服を担る底に之を見るは最近を 見の進步發展を辿りつ立。 見の進步發展を辿りつ立。 見の進步發展を辿りつ立。 見の進步發展を辿りつ立。 見の進步發展を辿りつ立。 見の進步發展を辿りつ立。 見るは最近を地方が頻 を見るは敬服がにより、 を見るは敬服がしたが頻 を見るは敬服がしたが頻

入質空

三、2000年の

首都の而目を一層強化の整星して来た國都高限を呈して来た國都高級を呈して来た國都高級を呈して来た國都高級を呈して来た國都高級を呈して来た國都高級を開発を発展。

%賃

經濟部で懇談會

未だ捕獲に至らず

▲十三日正午ごろ振ケ技町一一検番書記石橋喜十氏は同院眼科室で診療中廊下の腰院眼科室で診療中廊下の腰

華克英氏は同じく限り四端淵炭礦株式會工後二時年ごろ興運

飛行 防空兩協會

建國節期し統合

滿洲空務協會, 誕生

設會は經濟部商事科

他關係者

へく開催さ

右一一一一人間 大会全全全なを 機り 五に 大きな

八盜難二件



バー時億五十間を簡取され 中である 中である

员引取般一取满·

一八通日朝京新

會

二病 會 二兵瓜遊社. 三第五二

悪住取締役板 精 報

廣

水道工事修繕の御用命は

新京市公署 大信洋行水道部電話③ {五九五五番~

北支愛護村から

日(土曜日)午後二時から同れ京錦ヶ丘高女では來る十八 上高女音樂會

奉天で邦人の 多数の金剛を希

九區間の自動

行廿三日北京出發

強大郎氏が 拳銃自殺

日午後三時四十分ごろ率 原男太郎氏方の使用人石橋秀 おいて店主時太郎氏質兄 時ごる勇太郎氏の長男勇一郎 おいて店主時太郎氏質兄 時ごる勇太郎氏の長男勇一郎 である男人郎の果で無斷家出した である男人の長男勇一郎

君と口論の果て無斷家出した 野男太郎氏方の使用人石橋秀原男太郎氏方の使用人石橋秀原男太郎氏の長男勇一郎 市内三笠町三丁目吾妻子

ます

右御照會の方は電話③二九二八番へ御願し内地勝調の爲至急議し度り但し電話付食料品雜貨店

た。み

山村町店

市内目状の場所

通遼山灣樂蘇廣間(九二軒) 東聯川東山鐵間(二〇千) 東聯川東山鐵間(二〇千) 東聯川東山鐵間(二〇千) 東京鎮川王希廟間(二〇千) 東京鎮川王希廟間(二〇千) 東京山東山鐵間(二〇千)

初配常五分

剝皮實施までは

豚肉値上げ禁

一、(單位千圓) 七五〇五五

反者は嚴罰方針

(年五分)六 七八五〇〇

はせる筈である はせる筈である

を施證参列せしめることになか、同参事官は十六日新宗登 十八日の安東を振聞しに錦州 永徳、齊々哈娜、吉林、延吉 の順序でそれた。田席、三月

滥谷牡丹江省長

社野工省長鑑谷三郎氏は東藤 日かあじあって来京。帝都ホ アルに投宿した 平井出氏 前交通部次 计中前九時三十分資列車で継 内張古忠蘆塔慰靈祭に参列した那特從武官は十五日午後四時十分新京蕭列車で罽京の鎌 那侍從武官歸京

セーロン種

ルマ

紅茶

目 店賣贩

大

石

価事館閉館式に 一条長官代理として李多市官 本・参事官参列 本・参事官参列 本・合本地領事館の閉館式 さるべき各地領事館の閉館式 でもできる地領事館の別館式

を附護可決した(單位千圓) 一時本社に第一回定時株主徳 會を開催左の如く康徳五年度 のでは十五日午後



吉林省に入植 本年最初の卅六名

あ

वं

⑥ 所

⑥時

照準刑事連手
古摺る

されそれん(中央重要なれるれる) 一 工順)テーブル掛等を 大時から同十時の間に自

八次開拓團先遣隊

新京市長に北京、新京市長に北京

の中間主なる放送 ◎講師

商店各位の來聽を歡迎す = 鄉

で飾窓。装置で照明で就 商工相 二月十六日午後二時 滿洲經營能率協會 (中央通兒玉公園北角國通三階) 五時

新

○定價 陸車正式外裝付 金 白輪等刀劍に関する業務一切……岐息其他昭和刀・居合刀製作・刀劍御節・ 元祖 (本刀は各地刀劍店にあ を始め 袁 した

願ひます 是非一度御試食

白社 關刀劍鍛鍊~

新来日本の赤龍 付付 金光十三回 金光十三回

像(大右近の後)今 香住佐代子等オールスターを作品、阪東婆三郎の神尾語之助作品、阪東婆三郎の神尾語之助作品である。

较岩

映書封切俥編成さる1 完璧を誇る松竹

京樂專門



の川摩多活日 尾上菊太郎・

郎主演 澤村國太郎

高木永二 近松里子

陣役配の壁完のこてへ加役二人一の夫一川谷長りた爽颯篇名代時の實東勝常る贈に春の捷戰

義大のこよ見筋一は槍りあ涙に裏の情純者忽粗 語物笑微の人浪たき生に誠すはぎにを頭初春陽 雪吹人浪。味酬醍のこはてらなータス華豪寶東 切封時同と篇後前紅亦吾いる下待期御に

長近吉ン 谷藤川ライ 一勝英母





冀中掃匪戦更に進捗

軍

機

路軍を撃破

滿洲國防共協定

日より重慶において開會の強 にも拘らず、参政員がいまだ 重慶に暴集せざるため開會不 離となり参政負集合まで延期 の已むなきにいたつた、参政 であるのは五中全會における

院豫算總會

の確立に関する御質問の確立に関しているのである。

中の中瀬、加藤の雨部脈は

性がの野城所在地、戸敷約二 日發園通り 日報館の手に歸した崔縣は一名 最州と得し海南島最南端金島 最州と得し海南島最南端金島 最常は一名 日数額通り

更に猛進に猛進を重ね午後三、領には四キロの地略に達し、

楡林方面を占領

ては田村部盤の渡河援助により

北仲江にお

上海、天津、厚和、厦門五より開設の豫定をもつて北

長に就任することに略確定を に議會終邦海軍中將がそれた 通絡部 務長官は和酒井隆少將、上海は野村直 見てゐる

かまち四月上旬現 上旬現 上旬現 上旬現

なつた

所塲

國民參政會延期

抗戰領袖

の反感から

大坂の挨拶をなし種々の途十四日午後二時五日 の途十四日午後二時五日新洲関大使院振鑑氏 日藤川関大使院振鑑氏

近く全古

五ケ所

に恵まれて長期世

位置地勢からみで最も重視し一の風寒港市であるとゝもに

の職定書に正式調印を見る筈である「東京関連」ハンガリー、精洲兩國の防共協定参加際明により興印準備は間係顕聞「東京関連」ハンガリー、精洲兩國の防共協定参加際明により興印準備は間係顕聞

袖への反感が増加したものと和平論者の接頭による抗戦領

聯機不法

四各

來月上旬正式調印

(-)

を撃破附近山地一帯の地 方南王中村附近に蜥居兵 約9五十の敵を攻撃、 約9五十の敵を攻撃、 2、三原部験は上三日銀石

晶縣に向

騰は同時に城内に突入これを占領した、島南部騰は熱砂を長騙し、ひた押しにぬ

の敵の抵抗を禁して同日午後十一

5年後十一時兩部

興亞院連絡部設置

軍艦族を融した

部隊は崖縣々城を占領確保す。(〇〇國通)第〇艦隊報道部十五日發表 - 今朝零時海軍陸戦隊中懶、

加藤兩

海南島南

部戰果擴大

司令部據點占領

海軍陸戰

44

吉川商會

白崇禧など

【頁二十刊夕朝紙本】

印編發 制度合 新原木柴町四 有 新原木柴町四 有 新原木柴町四 一 新原木柴町四 一 新原木柴町四 一 新原 日 日 新聞 五 拾 數 四 五 拾 數 四 五 拾 數 四 五 拾 數 四 五 拾 數 四 五 拾 數 四 五 拾 數 四 五 拾 數 四 五 拾 數 回 五 拾 數 回 五 拾 數 回 五 拾 數 回 五 拾 數 回 五 拾 數 回 五 拾 數 回 五 拾 數 回

料甲板

板材

る警後指置が論ぜられるものが集つてゐるが、この會議で

駐西満洲國公使館建事官に任 命された松村寛氏は十五日午 後六時五十分新京្設のぞみ で朝鮮純由東上、響頭には外 務局長官始め關係者多數の見 送りがあつた【寫真は出設の 松村駐画理事官】 使館理事官 昨日新京出發

版式計畫に開する詳細なる 有物資動員計畫並に生産 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂 では、大り青木企畫院穂

追加豫算

五日議會提出

松村駐西

貿易統制品目追 加十七日實施

本の桂林で軍事、政治、財政 て十七日公布資施すること、 「香港中五日發國通」當地に 決したが愈々十六日に開かれ 一 「香港中五日發國通」當地に 決したが愈々十六日に開かれ 一 の所は既報の如く輸出振興の 赤字公债法 財源に充つるため公債 は来委員會は 低法来委員會は では、大五日の衆議院 では、大五日の衆議院 では、大五日の衆議院

設行に関する。昭和十四

一、農業再保險特別會計法平改 で 法律案 の 五件を一括して討論の後、の 五件を一括して討論の後、



今年こそ 個みより幸福の生活へ・今年は進むべきか或は退るで守るできか? 運動の

千金の價値



高島易斷所

檢定試驗施行

間東州圏では大連市建築規則による建築主任技術者検定試験を三月廿七日より三十日までの四日間大連南瀬工事で行なが、受験志順者は検定申請書を三月二十日迄に提出されたいと、試験科目は左の如くであるが、詳細は陽東州圏建 地技術者検定委員合へ照合されたい

(第一級)建築産匠、建築 一般構造、建築権造、機筋 開造、口速試験 計法、口速試験 計法、口速試験 計法、口速試験 計法、直速試験 上構造、建築歴史、設 上構造、建築社様見積、口 上構造、建築社様見積、口

3

寺 山

孙

yt IJ ヤス

M 商品

B

直賣所

と小賣を兼ねた大店でありますと小賣を兼ねた大店であります。 と肌に着けるものの問屋で取扱品

I HOH-HISKM

1製の元 ド作の 阪真真で、大変に

0 10日へ三日本 市 行 P 場正門 名國優秀時計の輸¹ を器銀界 コの器入

、 實用向で値段も安いのであります。 信條です随つて賞店の世帯道具は 一番 満洲開發は各自が世帯を持つて腰 製造元、

元話三—三四三六

として名音は大連 関いではいい として名音は大連 は大連 は大連 に共門滿山光に通洲内 まデが稱射 すパああ妹 198店 ト春老で

内

郞

、の甘栗羊羹も名物とされてゐますので、滿洲からの内地土産に小包 が別さも切らず又當店

履物店

栗太 内四〇

春 B

吡肟三一二〇三九 M ない したから何んでも揃ってゐます。 殊に今年から仕入先きを擴張しまっ。 なばお望みの反物が得られます。

尾

吳服店 電話三一三七九一

ミヤ毛店 春 電話三一三〇九四 B K

屋業品店

和 奪 MI ても他店のとは品がちがいます シ品が皆ガツチリしてゐます例へ 幸天第一の準品百貨店だけに取扱

電話三一三一五五

須藥局

舉 ĦŢ 甫 を衛生の不安はありません あいたします。これさへあれば家 のは常店の梅肉エキスをお獎

電路三一二六二〇

號

尾セトサノ 電話三一三一五八 店

m るト答セ火 ま其用を すの庭と で他の で他の で他の では

若

春

天花屋

生花や果物なら水々したのが内地とでは、大切水を入荷して居ります又花種、球球のは、大切水のでは、大切水のでは、大切水のでは、大切水のでは、大切水のでは、大切水のでは、大切水のでは、大切水のでは、大り、大り、

又内地や議評各地への時物にも海利用下さい。
というでも皆様の御子をはかな御用件でも御地離たくが申付ば下さいせかしでも皆様の御子自由を除き併せて安くて良い品をお供話したいとせかしても皆様の御子を側沿生を通常に御用達することを申合は生れる部を設け皆様の御子を開発を迅速に御用達することを申合はを記名事門店は奥地在住官民各位の御子自由を拝察し各自店内は地方が

門老舗聯 合 市 21 サー

大野徳監 一、二そのやうな、野徳監 一、二そのやうな、出現へないに現れる程行はれてると、に現れる程行はれてるのでは、出来ないとおき、大野徳監 関がある限り金の害職関の下がが音局の意思関がある。新鮮出の取締を相関の取締りにしたい、力し取締

趣

目

天專

奉

確かるAであらう、したな日本の軍事的把握 に特定の地に駐屯し、

また内蒙古は支那の他の部分が領土工特定の単に駐屯し、見つな職員と工物での場に駐屯し、見ついるのでは、見ついるのでは、見ついるのである、支那は日本と助共のである、支那は日本と助共のである、支那は日本と助共

(上海十四日酸園通) 去る十日三浦上海總領事はフランクリン工部局部では「からる」と設表、工部局側では「からる」と設表、拒絶的態度に出たがものであり、受諾し得ない」と發表、拒絶的態度に出たが右に関しわが大使館スポークを登表、拒絶的態度に出たが右に関しわが大使館スポークの會見で次の如く工部局論力

映加を指摘反駁した

一本の単独性に対するといるない、乗に二部に対した

主張との連翼に対いて行館においておいるとの連翼に対するとなるない、乗に二月十月などがに同十三日の上海特に同じない、乗に二月十日の上海において東に二十三日の上海において東に一月十日の上海に対する関連に対いるとはいった。

一方的に関する。であらら、したがし支那の主権を創重すると が心支那の主権を創重すると が心臓條約の諸原則を適づする であって同條約の諸原則を適づする であって同條約の規定

一つの重要使命

柳洲移民の分村計畫と農村更生

發

ではならぬ場合である、斯根でも成立ではならぬ場合である。 一般に考へるとき時局下の現象に対する勢力の順應こそは最も所 の供給不足といふ制約の下に に於ては物質統制による資材 に於する時分材計畫の質 をされればならぬかを知るの

意を誤解して

後しく移有のし勢村を農

立地の配分に帰してもその 地でなる経営規模に付てはそれが如何なるものである可き かは實際的にも歴めに制造する の見解の存する臓であり地方 の見解の存する臓であり地方

に於ては既存の生産方法と施 經營を期待し得ない場合も肯

*毒よなる

である。

一方的に慶乗

各省より満洲國方面に供給せ 整に積極的に乗出すことに決

るる。英國のそれを見ると、

殺事件頻發

に

部局態度反駁

性館側協力缺如を指摘

時にプロックを結成しの日本政府の意思は日

る如きそれである。米國の意味するものであると言つてゐ か至撤融されたるものと宣言 か至撤融されたるものと宣言

このやうちに對し出す

日本はそのやうな権限ところは近衛原明の所

味すると

(二)

說

めに闘ふ県軍の武勳と銃後

人の主唱で

私共は

日本に居るからに

の贈物をしたい 夫人五十餘名を動員して二 を月前から密かに毎週火曜 日午前軸町の大使館邸に参 東し、繃帶作りに奉仕して 東で評判となつてわが外交 の関策を越へた美學は既に を繃帶となつて出來とり、 その都度日本赤十字社を通 大使館邸に参

時間半ばかり述べ立ての前途の見透しについての前途の見透しについて 記者を

けの態 けの態 けの態 「だがね君、

ん、資金調整 賞はまだら

あ底にはね劉、國この民 るに上抜ばしまのと世は

態いてゐる方でも拍子拔 の漁船は十三隻

、榮丸の八隻である 米、大西洋艦隊に 艦四隻編入 洋海軍の

期台

加戦に適應

重變

&に政治訓練會議

政訓工作に関し指示を

艦隊司令官罷免 ウセノフ黒海 更に

代理は自殺せること判 ベズウーソフ司令官・無海艦隊司令官は失郷助の責任を問はれず するわけである、なほ石とにより艦隊構成を著しく組 隻、特務艦一隻よ 艦隊に加入す

定である 冉度ブル

に派遣 上院議員を ゴス

檢事總

【東京國通】泉二新大審院長 村野事補大審院長 伊男事補大審院長 ・ 判事正四位勳一等 東二 新熊 大部院長 にパリ十四日愛園通』フランス政府は十四日の園孫會職の 大定に從ひ過設ブルゴスに使 したベラール上院議員を近く 再度ブルゴスに派遣しフラン でを行はしめること」なつた ベラール議員は今回はフラン ス政府の正式代表としてブルゴスに赴くはずであるから事 関上の承認に等しく情勢の好 が認が可能となればブルゴス

長の新任親補式

大審院長

大陸擴業を新設「東京國通」日本編業では今回子會社として大陸鑛業(資東京國通」日本編業では今東京國通の手により北支長城附近の金鑛區(品位十萬分)一內外)を積極的に開發するほか鵬式を積極的に開發するほか鵬式を積極的に開發するほか鵬式を積極的に開發するほか鵬式を積極的に開發するほか鵬式を積極的に開發するほか鵬式を積極的に開發するほか鵬式を開発による精錬所を設置した。

9

三笠町ニノ 4 -■3 五二三六 靴

版扱諸位財

道督督縣林



サカイ王型5班—15班タンデム式

3 5 4 5 • 長 9 3 0 番振替口座東京一〇九二八

芝属西芝浦四丁目電話三田(45)0993

駐日クレーギー英大使夫 駐日英大使夫 繃帶作り奉 國境を越へた感激の美學 排げた白衣の勇士達のた 達をはじめ日英協會の名士は日本のため勇敢に身を との念願から全館員の夫人 等

滿支勞働力調整 繋愈よ緊密化 合地に勞工協會設立

しつゝあり、更にその完全 力を惜しまねことを希望す るものである

占領以來着々治安を回復し近【海口十四日發椒通】皇軍の

皇軍の

海口市は

日その第一號を發行したを發行することゝなり、十四を破行することゝなり、十四

十四四

大西洋艦隊所屬の乙級巡

なほ右

農村革新協議會

中全會の政訓工作決議に基を 制設 情によれば、解政権軍事委員 與へ 信によれば、解政権軍事委員 與へ 信互り重慶に政治訓練會議を 同會機に於て過去の政訓工作 制設 指摘され、蔣政権側よりは五 机段 指摘され、蔣政権側よりは五

訓練を第二期抗酸に適せしめ 原しとなす著政権は今や政治 を討論決議したが、抗職第二 を討論決議したが、抗職第二 を対象を軍事より

「海南迅

報」發行

整備を急ぎつゝあつたところ ・四日修正観籍法五章 サ係を

たところ

皇軍の庇護に

株序建設に併行する満支經濟 ・ 本語を発売なる職業をとり北支 ・ 本語を発売なる職業をとり北支 ・ 本語を発売なる職業をとり北支 ・ 本語と発売なる職業をとり北支 ・ 本語と発売なる職業をとり北支 ・ 本語と発売なる職業をとり北支 ・ 本語と発売なる職業をとり北支 ・ 本語と発売なる職業をとり北支

翼縣にも治維

から解放

新黨参加は確實 (東京國通) 日本農村革新協 (東京國通) 日本農村革新協

國籍法公布

中心地として鹿銅麟一派置動中心地として鹿銅麟一派置動の根源地であつた冀縣は去る十日わが海野、赤木南部殿の一時、中くも島軍の盟迫から解放され、直ちに復薦に取りかよつてるるが、去る十一日には治してあるが、去る十一日には治してあるが、去る十一日には治してあるが、去る十一日には治してあるが、去る十一日には治してあるが、まる十一日には治している。 総来の處科制を酸して新たに 底務、郵務、電務、經理の四 無局より分離して聯合委員會 に活改革に伴ひ新總局長は 交通部顧問伊藤祐氏が兼任す ることになつた

顧問伊藤祐氏が兼任す政革に伴び新總局長は

生中國の現實に適合せざる係

相刻

任檢事補檢事經長

國内の事に 注意を拂へ

は北京十四日愛剛通」中國院 中行政の基本法規たる國籍法 中行政の基本法規たる國籍法

係 でその参加は確實とみられる でその参加は確實とみられる

機構擴大

職合委員會では崇臺地區にお 時合委員會では崇臺地區にお 間行政の收拾ならびに確立を 配つて來たが、今回難進する 診解の襲臺建設に即應するため、 整備充實徹底を期するため、 主になり、二月七日附をもつ

蒙疆郵電總局の

一九二一年一月二十一日レー 上するところを知らぬ同志相 強力悽惨な血の相超は漸清に は十 大く粛清となつて現はれ爾後 十八万年を纒たる今日、當時 イブ レーニンの下に列席したる共 キー! 産黨層高幹部中健在なるは値 ジノ

部になつた人名中スト

ーニンの幹

前大

統領施

政方針を攻撃

國前大統領

のウオ

キサ在

事は充分覺悟せねばなら 事は充分覺悟せねばなら なら計 分村計

移民の國策た

運動に高らする。正に をして場餅たらしめず、正に をして場餅たらしめず、正に

の運動をして燃えたゝしめ、 の運動をして燃えたゝしめ、 の加き中心人物の存在である それは恰も機関車にも例ふ可 く驀進の原動力であるのであ く悪進の原動力であるのである。 れの如き人物の存在である





スドルフ・アストリア・ホ 選生記念日祝賀晩餐會に臨み 現政府の施政方針を攻撃、大 要左の如く述べた 國防皇軍慰恤献金品「殊級」 万六千五百四十三圓六錢 京發上極經由東京に向つた事務打合せのため十四日朝南 事務打合せのため十四日朝南 慰問金 (同) 堀南京總領事 intsum

毛髪のクレンジング









物権況は左の通り中の大連埠頭到

出

況槪

貨月

契約完了

年同月比二六・七九%高で事 年同月比二六・七九%高で事 をなり前月比五・〇八%、前 をなり前月比五・〇八%、前 をなり前月比五・〇八%、前

(E)

マールながられた

合關拉濱齊白京奉平金

元がせば次

、棉實粕)一質作業のの處理〈リンター、時間會社共同經營の下に

の棉に

豆桿

より

(東京観通) 日本商工會議所では十四日午後本部に常議員を開き對り漁業権その他の権益確保に関する建議案を財権と対象、軍部等の各關係當局のはか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に駐日ソ聯代理大使によれた。 はか特に財子の各関係。 はか特に財子の格の表現をといる。 はか特に財子の格の表現をといる。 はか特に財子の格の表現をといる。 はか特に財子の各関係。 はか特に財子の各関係。 はか特に財子の格の表現をといる。 はか特に財子の格の表現をといる。 はなる。 はなるといる。 はなると、 はなると、 はなると、 はなると、 はなる。 はなると、 はなると、 はなると、 はなる。 はなると、 はなる。 はなる

率

曹の出張所も開原に設置せられるに至った。なほ同パルプ 会社ではこの種事業の重要性 第二期計畫として第二工場を 吉林方面に建設者加を見込して ならびに需要者加を見込して

如をて性プ

棉實化學工業會社

稱假

今秋までに設立

設立要綱案目下作成中

延吉に日本人 女學校創設運動 かれて延吉氏子徳代會によつ た女學校を創れといふ運動は 今度延吉領事館の慶止に伴ひ 信建物と土地を利用して實現 性よとの離昻まり遂に興論と 化したので、協和會延吉衛分 會ではこれを協和會運動とし て取り上げ期成同盟を組織し て四月の新學期までに開校の 選びに至るやう猛運動を開始

平均指

地でそのうち三千銭は朝鮮より 機入される筈であるが一月中に於ける實績に見れば洋灰幅入計畫がその數量、輸設欄に ・ 機入される筈であるが一月

活に申したいのは、どの線 デースを出渡の際の配暴で でアガリダンンに足が掛ると 特にオーライと言ふ、する。 運轉手はグウーと一度に速 を用す、乗つた者はヨロヨ を用す、乗つた者はヨロヨ で別の人の身體や着物につ まつで、やつとの事で身を

本さ、へる始末、比れには女親、 子供、老人には最も困る、之 を何回も操返されるので目的 地迄達した折はやつと重荷を 下し命びろいでもした様な類 事の折靜かに破車して下さら んか、切に希望します、絵りに かし、類に希望します、絵りに かし、類に希望します、絵りに

より足を上げるのが早過ぎます、クラッチより足を上げるのが早過ぎまです、此んな事位ひ知りぬいきです、車及クラッチより足を上げるとです、車及クラッチより足を上げるとです、車及クラッチの生命をといる。 をごかりしき事です、此の運動に対しては、あれではは、気には、かりしき事です。 は気附ぬものだらうか。質には、なげかわしき事です、此の運動に對しては私一人には、なが知る。

トペーな 中井の横縁をどう見る

所用品賣場でし 製目前商品券をもつへ置物に行つた、三 ・を買ひ商品券で支 ・を買ひ商品券で支 っとすると、お買物 にすと答へると今度 をお持ちになりま かつて居ると言ふ事を御忘れたれる様心懸けらるべきでおれる様心懸けらるべきでお あるものを現金で拂ふ必要もないので現金は持ち合はせがない「質なっるとの限りました。 で買いて変って変からこちらい。 で買いに来で下さい々といふとの 機何かの金を先に渡してある。 (商品参生)

云はな前後金の5を持つて瞬るまで 使令一鍵の品物を ちらの自由である ことのあつた後昨 身間品券で四十五 りたところがませ 疏

地積に 後楽をしまるるが、ことを要げて低に 機楽が できぬ できぬ できぬ できゅう できゅう できゅう できゅう できる 大い できゅう できょう できょう かい こと できょう できょう かい こと できょう かい こと できょう かい こと できょう かい こと できょう しゅう しゅう かい こと できょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう できょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう はんしゅう しゅう はんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう はんしゅう はんしゅん

昨年九月行はれた東武別下命 飛離的増加が兼選されてゐる 飛電をなり鏡道省、日畿、發 旺盛となり鏡道省、日畿、發 今で價格は現在に固定し間 「東京闡通」生産力増充消渉 飛躍的増加せん

新年度石炭

常査定をなしてゐた昭和石炭 大願心が拂はれ、從來之が炯

漁業權益 保決議案可

本天市福業署合金の成立に件本天市福業署合金の成立に件本 を対せられんことを望むをを期せられんことを望むを大約織同業 公會正式改組 常議員會開

針である

興銀大馬路に川張所・

豆油取

引制度

LORTON

卸賣物價指數 本月最高記錄示 世界 (大同二年基連中銀網) 作をの加し である、一月中来天卸賣物價 である、一月中来天卸賣物價 である、一月中来天卸賣物價 である、一月中来天卸賣物價 である、一月中来天卸賣物價 である、一月中来天卸賣物價 である。一月中来天卸賣物價 である。一月中来天卸賣物價 たの如し

本では、 本には、 まには、 本には、 まには、 本には、 まには、 本には、 本には、 まには、 まには、

(日曜水)

地のでは昨年解決 では1月一杯迄に据建設に著手して七月一杯迄流が、操業に要す では1月一杯迄に据置を では1月一杯迄に据置を では1月一杯迄に据置を では1月一杯迄に据置を でで要するが、操業に要す でで要するツーダ、 歴記のへあるが、不足分は でで要するツーダ、 歴記のついるの間に は1日下各質社との間に は1日下各質社との間に は1日下各質社との間に は1日下各質社との間に は1日下各質社との間に は1日下各質社との間に は1日下各質社との間に

文の如し、 ・ では、 ・ できな、 ・ でき

運を行ひ主として木材の配給 昨年十一月州資を断行定款 郷人未・排、徴牧

改 第十時別委員會
大東、東州人組合では十四日 午禄三時半より東引所會議室
に豆油東引制度改善特別委員 會を開催、三井、三菱、爪谷。 三漆の四委員(日清、慶至鉄) 及び正副所長、豆信支配人、 組合理事、書記長等相席、組 につき協議した結果、現行相 につき協議した結果、現行相 集、季渡し清算事務を信託に 集、季渡し清算事務を信託に 一、り毎日では、近日では、一、となって、近日では、一、となって、

給 錘

新京取引市火

簡其歐支日 徳 如 別の キャー

(金融)

不村

く業務を開始することになつく業務に同行出張所を開設、近馬路に同行出張所を開設、近





三月號は特價七十銭(発展に変物) 親の 華三月時

支店長歸る・ から

港の鴨絲丸で置 支店長上田正喜 灣總督府強產 産北におい

一量要更の件をも協議したが、 一量要更の件をも協議したが、 「選挙均は整損釜金計算事務 られるためであり、これまた られるためであり、これまた

精神食糧

今を別き、米の再検討を行ふ ので決定の上、常正明け後端 人油坊側委員を加へ正式委員 人油坊側委員を加へ正式委員

し 芸園郷を損方よの差入れ その後の軽入り値段を野北 と 受買當日の製入値段と

上。杂

SELLY LEON, CHO. 形交換 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 (工作)事







· 敏竹 彦田

P

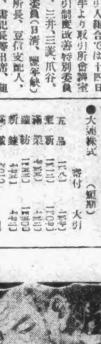
合共鉄化特準豆豆溶鉄包小高大 の 物産液 計能線整合数 油箱生子米豆栗豆

さんげ、濱村米蔵

商川欄註



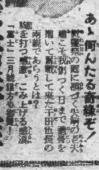








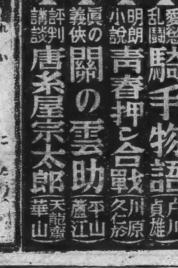


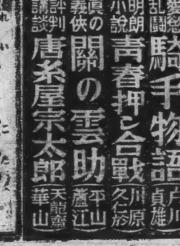


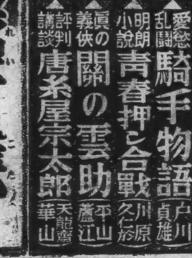


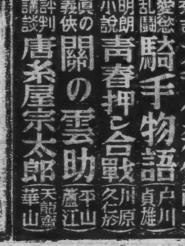


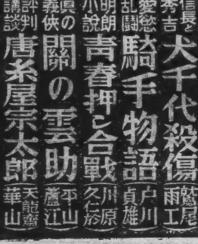


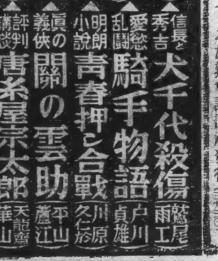












人日本雄辯會講談社發行(議

りの語

い の運轉法研究なごる様、進めべ 手諸君は磯軍の折と停軍の折 態ろかの競車

際、又大

數品料料物品品較重 * やるのい取

は今や火春季割富による統御 が困難となつたので同社では 物査調整局はじめ関係甘竈と

りの借入金で るに歪つてる 州の四百萬順、競送電は 年度鐵道省は今年より百萬 こととなった。因みに

が注いされる て石炭削給統制の高度、その他の需要増加と



近代母性育兒讀本

(五)

は以上のやうな玩具がねが は以上のやうな玩具がねが

子供の工夫を誘つて却々止めさせぬ切紙、折紙、積木砂遊び、水深び、子供の想像を誘ってその中の人になってするまゝごと、お人形変でいったものは皆玩具があってはじめて生きて来

玩具は何が良いでせう

での玩具 の活動もだん く 出来る様 の活動もだん く 出来る様 になりますから、身體の運 になりますから、身體の運 になりますから、身體の運 になりますから、身體の運 になりますから、身體の運 になりますから、身體の運 になりますから、身體の運 での玩具や 消車や電車のやうな動く死 消車で電車のやうな動く死 が、此頃になれば積木や組 が、此頃になれば積木や組 が、上間で一生 になりますが、 になりますがら、 になりますがら、 になりますがら、 と口で何か言ひながら助か

◇…幼稚園に行く頃の元具 がは益々活躍になり、玩具 もなくてはならぬ物になり ます、子供の運動を誘って ます、子供の運動を誘って ます、子供の運動を誘って ます、子供の運動を誘って

0

魏

0

◆・・選ふばの玩具 をたいたり、編 をたいたり、編

+

る子供の眼の前に大きいゴムイッをころがしてごらんなさい、子供はすぐそれを建つて這ひ自然とこれで運造つて這ひ自然とこれで運造つてごむからいつた玩具が此の頃に大切なものです。このごろおして歩く玩具等は最もよいもので、その間に歩くことに養ひやされてゐます。このごろおして歩く玩具等は最もよいもので、その間に歩くことに養ひやされてゐます。このごろおい自然と學ばれます。又その頃の子供は毎もので、その間に歩くことに養ひやされてゐます。とのごろおして歩く玩具等は最もよい

連載漫画オープシェンベロアから

長

崎拔天

告知事項、今晩本新吾

七、の番1の番1の番1の番1

で高級にもなり低級にもなり、外の頭腦の中での處理の仕方をして一旦らけとつたその刺動の中での處理の仕方

文化と刺戟

當つ

時の注意

問題は襟足の

別り方は、先づ配胎綿 別り方は、先づ配胎綿 別り方は、先づ配胎綿 ので顔全體へ引き、その上に のて顔全體へ引き、その上に のを切ります。そして遊剝 りにならないやう毛の生えて ある方向へ順に上からすり下 します。類の生際は生毛を少 します。類の生際は生毛を少 します。間は餘り不自然なのは せん。眉は餘り不自然なのは 越心しませんか

さい、三五(哈爾濱)家庭メ

京無線

お顔に剃

西及びその他の麻酔物質が慢火間的になります。そこでかに伴ひ釜寸複雑となり、ヨぞの機理の仕方は、文化の進

中の方で除り刺る習慣のついていない方は三月に一遍のついてある方ならば一月に一週くらいが適當です。
しかし、える眉とか、口とるりはそのま、置くのも面のありませんから、時々手

手 全カミソリでも結構です。 の りませら。カミソリは上等ない。 に ちが致します。殊に双は柔かい。 に ちが致します。殊に双は柔かい。 に ちが致します。殊に双は柔かい。 を刺るのですから成るべい。 と く薄刀のものをお選び下さい。 かのうやですが、鰡人用の安い。

自分の

を引きしめ、スキット が化粧水をつけます。 に仕上ります。

一〇、四〇(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一、四〇(東・新)ニュース
一、〇〇(大連)經濟市況
一、〇〇(大連)經濟市況
三、〇〇(大連)經濟市況

(四)

酒癖の悪 しぜうか 動物的人間になる 10

いつるか

肝腎です、(回答者 新京特光候を課まらぬやう注意が

部長醫學博

七、降魔の利益 深海 深海

意識下の動物的人間が暴れだ でなつてくるわけです。たい酒く なつてくるわけです。たい酒く かいめ文化的の抑脈がとれ、

帯よりの旅行よりの タイプのだと 平素同じ

け

ふ

0

番組

W

1 日本 (大連) 年 (大連) 年 (大連) 年 (大連) 年 (大連) 中等満州語 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟中 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟中 (東京) 經濟市 (東

ピアノと獨唱 唱 ベルテル作曲

(連) 經濟市況 舖國策容器發賣

世内ものである を大郎君の観聴記なども見逃 である ング(三月號)

ン歯磨本

中谷時計店

ル、生飲茶匙二

本、小学と明明

唱

たえず胃腸が悪く。 と胸焦がしたり、 不酸 が出たり、 た便秘とか下痢をする やうな方に…… 今までとちがふ 腹が張つたり、 評判の新胃腸 胃が痛んだ



効

は、 温かいベッドを懸しがる 時もしどうだい、今晩あたり なむのにちやうだい、今晩あたり ります。ところで、酒飲んで きないかしとか何とか、理館ですが、日質極め いつてしまったりにするや非常に物解り にし、まなはたのものに悪になるのは一般がでせらかく酒がさせる家と、そこに何か特別 の かなみると、そこに何か特別 の かなみると、そこに何か特別 として あります かっぱん でもからは たらない から は あるのでは あります からは たらない から は あります から は たらない から は たい から は から ない から は から は から ない から は から は から ない から は から ない から は から は から ない から は から ない から は から ない から は から は から ない から は から ない から はい から ない から ない から ない から ない から はい から は

一 内に作用すると、うけ取つた。 刺戟を處理する側の働きは段 なり、大粗糠となり、反應に刺戟を によつてはスラ (と) 方 によつてはスラ (と) 債 では) かやらな人 では) から次へ飲み歩くと いふことになります。

解放されぬ人では酒をのんでもこのヨリ動物的の働きがスラーと解放されにくいやうな一面をのめば飲むほど心の内にひつかふりが出来て勢ひこれを外界へ投影し、周囲にあたを外界へ投影し、周囲にあたっり散らすことになります。或

| 宮橋で死んでゐますので子宮| ですが、私の知人が三人も子 子宮癌の兆候 五回致しまして子で、今迄にお輩は を問ふ

語と云ふ事を聞くと恐しい氣 を御歌へ下さい。(K子) を御歌へ下さい。(K子) 子宮橋の光候と云 いまても、別に子宮 の光候と云

學校三年 弘田龍太郎作曲 弘田龍太郎作曲

講談俱樂部宣言

東京)國民歌語 東京が設管数集團 東京が設管数集團 東京が設管数集團 東京が設管数集團 東京が設管数集團 東京が設管数集團 東京が設管数集團

七十十五

教育者としての 兒玉九十著

る至にるす博を聲名に界樂醫の界世全や今 新强 でも多う時なで あーいに目ぐ何 力



新京特別市西三馬路二 九五 話②四小 五七 二人

水道故障機構の御用命は

く効でんの

チャララ

カラーと言って カラーと言って がありますが、先 がありますが、先 がありますが、先 がありますが、先 がありますが、先 がありますが、先 がありますが、先 がありますが、先 があります。 糊のある 落します。 糊のある さいものは 普通の水 来 カラ 硬 V カ

?かすでじ存御

では、十分覧が してから物を吹いて、布に包 がに曲げる様に致します。この 係がありますからよく御注意 下さい。

平板。の上で、参かへ きとります。 を茶匙二杯としてどちっているかの上で、サラで除分でからの上で、サ ちな込んで

でふいて乾いて乾 艶を

カラーの洗濯 ときには、 Ę =

星落秋風 部李次

首相平沼男物語」春場所大角 「荒鷹蟹殿談」小山寛二の 一荒鷹蟹殿談」小山寛二の 一荒鷹蟹殿談」小山寛二の 一荒鷹蟹殿談」小山寛二の 一大倉桃郎「逆ふ平 八郎」山本周五郎 - 西郷と大 八郎」山本周五郎 - 西郷と大

工夫します。 (「王居官」の 上 東 一 新京を通じてンとにしてるます。 東 一 新京を通じてンとにかく この頭の舞台では ・ 京 ー 新京を通じてンとにかく この頭の舞台では ・ の方法を考へて、手遠ひが生 じないやうに心掛けて演技を してないやうに心掛けて演技を

製作過程

月(四)の

舞台装置

ででも、表月の外から被いをです。 をつた風もなく膝をあがりあ とつた風もなく膝をあがりあ なに突いて、もじくしてる

でね、お部屋の中に、

光刻よりも大きた醗

行った。
「その形では寒いでせら!」
「その形では寒いでせら!」

響祭官は雨手を左右の外套 のボケットに突つ込み乍ら親 切に、けれども何慮となく急 立てるやらに言ふた。 「あの、お寒いからどうぞ

美枝は、鬱昏の運んでくれた椅子に眼を下ろし乍ら答へ

でしたが……」 見た處、僕武者で强々しい りた。 案外に優しい絆をみせ、意外に裏直な言葉で解いしい ですね。男ですか!それと 頭を下げて小陸で

質は山岸さんのことに就いて一寸、聞いてみたいことがありまして……。その、がありまして……。その、

かれ美 枝の口 口元を疑視めた。」

野しげに答へた。 美枝は傾向ふの壁に掛つて 「失禮ですが、山岸さ 「失禮ですが、山岸さ ほんたらの職業は?」。

福度によって制限せられ、その高さ奥行きは野物レンズのの高さ奥行きは野物レンズのの高さ奥行きは野物レンズのの高度とその傾斜度に関係するから、こゝに多くの問題が生じてくるのである。セット、デザインの場合、モット、デザインの場合、では、その效果は成りたゝない。その場合の問題は、カメラが、正確に云へば特定のカメラが、正確に云へば特定のカメラが、正確に云へば特定のカメラが、正確に云へば特定のカメラが、正確に云へば特定のカメラが、正確に云へば特定のカメラが、正確に云へば特定のカメラがと観視し生かせるかを積めている。カメラが、正確に云へば特定のカメラが、正確に立ても唯た単なる。カメラの特殊性を無視してある。カメラが

映畵は演劇と違つて、

ことがある。ラインハルトの を対しているとは、プロセスを使用する を対る場合は「白き魔女地」 を対る場合は「白き魔女地」

夫の出動した後一時間ほど して玄陽戸をノックする者が やつとのことで今、寝就か せることのできた乳呑兒も、 せることのできた乳呑兒も、 できだした。 氷下の屋根() で、寒い外に立つてゐる警察にはそれも『何か喋つてゐる警察部屋の中に體を入れなかつた。 あと一日で、丁度一ヶ月目となる赤兒は、蔵よ激しく鼻際をもだして泣き、時々息絶れのするやうな質を、咽喉にあかつた。

関戸をノックする者が

度を衡へながら警官は、主 校の寒々しい恰好と、やつれ た蒼白い頬の肉とを舞つてか ら調ねた。 **僕とこのは女で、女は仕壊** のかない、男の見で……」

舞台装置

「こちらは安藤街四號の山岸さんの宅ですね、御主人は?」 あいゝ、一寸派出所迄同行国 あいゝ、一寸派出所迄同行国 を実技が戸を開けると、防塞 美技が戸を開けると、防塞 手技が戸を開けると、防塞

部屋四疊半に戻つた美枝は この春州調した緑色の間服を ボール箱からとり出して着た その上に、黒褐色のオーバー

るから泣かないでよ。」

について、何か具體的に例を とつて説明しようかと思つた が、それより、演劇の舞台裝 握に對照して云った方が、私 選に對照して云った方が、私 映書製作に依る美術家は舞 や古面の装置者、構成者たる域 かったことにする。

美枝は 棚壁に 楽訪を受けた を察官に對ってさらは答へた もの」どんな 御用件でせうか といふそうなことは追い返 へして訓けなかった。

実枝は見の頭を撫でてから たなさへつけ乍ら、出でく でとおさへつけ乍ら、出でく でとおさへつけ乍ら、出でく でとなさへつけをら、出でく

を 提影される劇の内容、意圖を 提影される劇の内容、意圖を 操作の過程において、演出上のあらゆる かで、これらのものをみメラを 操作の過程を表現し張麗せればならない。 と、映画の表別としての集団を表現し張麗せればならない。 そして映画の表別し張麗せればならない。 そして映画の表別し張麗せればならかい。 そして映画の表別し張麗せればならかい。 そして映画の表別し張麗せればならか。 そして映画の表別し張麗せればならい。 そして映画の表別し張麗を表現し張麗を表現し張麗の形式 は まっては決してない。 と、映画の表面の大中は既に興本のなかよら決定 で、人間の限その である。 それに核術的意識 の世間を表現してない。 まっては決してない。 まって、人間の限その まって、人間の限その まっては まっては まっては まっては まっては まっている まっては まっては まっては まっては まっては まっては まっている まっては まっている まっている まっている まっている まっている まっている まっている まっている は まっている まっ

的な11に

に類型

だから、書面視野は舞台の だから、書面視野は舞台の である。セット

見ても彩色こそ連へ同一のも が見ても彩色こそ連へ同一のも 対山知漢氏の舞台装置は展済 がの見地から賞賞にあたひす を張るべき骨組から賞賞にあたひす を張るべき骨組から遺遺にあたひす を張るべき骨組から成立つて上 を張るべき骨組から成立つて上 を張るべき骨組から成立つて上 を張るべき骨組から成立つて上 を張るべき骨組から成立つて上 を張るべき骨組があるのです。それは として、それは を張るべき骨組があるのです。

された「動く壁」はその機構に がいて経済的に應用の出来る にれてるます。 はれてるます。 にはれてるます。 にはれてるます。 を演が無親した装置として絶大の に対でなく劇の進行に力を入れてはい るべき場面との展別、場面轉 るのであります。

もありますがそれは後の機會 脚員とか色彩とか角度の開始 のを舞台裏の機械的な機構の

で」をメイエー質と思ひます

独官は二本目の度を衛へると、 精子の後ろに手を差し伸ばして、紙挟みにはさまつてある一通の手紙、間封されてある書館が机の端の方に引き寄せた。そのあとで。 いっ言葉で 態本にて 加

歯切れ

0 13

西南の役こそ偲べ字戸櫓 の本妙寺 の本妙寺 七本槍に突つ立ちながら清正が

手すりなり、木立等かしカメラにキャッチす すること

それから遠景はロケーションが出来ない時は、ミニチュアーセットを立てる。これはパノラマ式にする。演劇ではこんなことはやらないと云つこんなことはやらないと云つにいゝが、完備された舞台機

次にオープンセットであるが、これはステーデ外に立てられるものであるから太陽光 侵を必要とする場合に多い、これは有だとか峠の家とか色々と出て來るが、自然の風景で、空や水等を必要とし、その上にセットを建てるからロウーションセットと云つてゐ

藤金

商正が心をこめてつくり 満正が心をこめてつくり 近してなほ君侯参越を拜せむ の武蔵塚

○水前寺公園 ○水前寺公園 ○水前寺公園 にでは のがれは 帰陀のみ手にまい らむ

からにきよ

香もかそけき水前寺の園 水の

で同じ「貧夏の夜の夢」の如き装置 のスペクタルは、演劇ではな のスペクタルは、演劇ではな に同じ「貧夏の夜の夢」を吉 理で同じ「貧夏の夜の夢」を吉 理で同じ「貧夏の夜の夢」を吉 地舞音氏装置のもとに上演さ ない、かつて繁地小劇場 さてドラマ、チックた美くし い舞台を構成してゐたが、映 書のやうな流動美といつたや うな效果はあげてゐなかつた これらの進步したトリック撮 影で成功したものでは獨乙映 影で成功したものでは獨乙映 や實際運動に移され、また大 同劇團による奥地移動公演は 対劇の関民化にその實践的成 果を擧げてゐる時、舞台装置 に聞しても未解決の問題が、 に聞しても未解決の問題が、 に聞しても未解決の問題が、 とこの國の新しい民族的演劇の 私は只、舞台装置家はかく 考へるべきだと云ふことを配 したにすぎませんが。 もやがて實施されるであらう ところの理解ある演劇統細と ところの理解ある演劇統細と もやがで實施されるであらう



良藥

て服み

ものは

(%)

3 服 心 慢 は 淋藥專 御 症 全 を 治遊 問 は ばす ず

ゆる淋病く すりを洩れ

白

大パ日

15

藥 價も幾 分 な さる 御安 樣

と治療の 會 新京興安大路六〇六郷雲街バス停留所前

ファミン・

お 買 の方に豫防サ " 無代進呈す

電

話(2)一

四

胃 膓 榮 强 壯 劑

南

京

虫

退

治

き

粉

末

劑

錠劑粉末共 一瓶一·110

胃腸に 建腦 壽の素を御勸め致します に血壓高き方へ 月量 圓五十

本劑は全滿各地の薬店にて販賣致して居りま

す就中昨年は新京○○校の寄宿舎は全滅請負

って完全に退治致しました特効薬です

四 番 振 替 新 京 九 九 0 番

金下されば良薬を御送り申し上げます地方のお方は急性は五圓慢性は九圓御送

致します < 4 . 15 0 3

4 か

五價 + Ξ

(L).

近

調停委員會の設置

明し、左の四項目 州の高騰しつ」ある現勢を設

記人銭を襲す!か、と早合生 をがタロガネだ、曇の熱河聖 をがタロガネだ、曇の熱河聖 をがタロガネだ、曇の熱河聖

戰

美味報園・味噌郷動員・戦捷の春

1

なちわ水

電話三大六六番

八十名樣迄如引受 日日

弾が股の下で破裂、左脚か

疊四圓は如何

家賃懇談會好成績裡に

終る

し、結局 二十銭の付出二人前を五十銭 なほ保安係では一方、十 古谷ゲン(四四)は十四日午 てゐたのを客の一千貨 後十時頃初めて同店を訪れた 央通署員に現認 一千貨 後十時頃初めて同店を訪れた 央通署員に現認 られた上達響罪 られた上達響罪

では風都の耀進にひ出されて油を設いまれ、十五日の訴へにより中の記されて油を設いませられた。

お目玉を食ふ

探済部主催の家賃懇談會は既 場の如く十五日午前十一時よ り中銀クラブで開催されたが 同倉席上で高級高 *科長は試 家として左の如き収穫具體方 なを提示した、すなはち

五、質情人に委員會の承認なくして價格、條件の變更を 要求し得ざるものとす 一次、調停委員會構成は別に之 を定む を定む

の質情についても前

買貸歩合算定規

る异期航空

、最近に至り協定成立し

さあ愈よ出來 全満から集まる珍し エチオピヤ虎も來る るぞ い動物

南道総合運動場演の大動植物 に東寧奥地で満人農夫の捕獲 にたといふ翼長七尺、高さ四 したといふ翼長七尺、高さ四 したといる翼長七尺、高さ四 したといる翼長七尺、高さ四 したといる翼長七尺、高さ四 したといる翼長七尺、高さ四 したといる翼長七尺、高さ四 定期航空更に一つ 新京一福岡間空路 庫等捕獲された場合は是非野 ・ と変渉中である。尚市騙託 ・ を受けることに話をまとめ、 ・ を受けるとして黄羊、 ・ をした。

四月一日よりユンカース就航 評あるコンカース八六型を使 ハイ・ ものと見られる を見られる

本中を期破し航空流洲のため 英文の氣を吐いたハインケル 東文の氣を吐いたハインケル 前は一月二十五日東京線谷間五 十中中の日温測著飛行に罪く 手中の日温測著飛行に罪く 手がしきことである、新京飛 接も十六日午前九時級井操縦 上らにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 上のにより日本海接断東京に 満洲よりさよ が、政府では房産会で

を置き、研究要目としては 機造 地面凍結の場合の諸現 地面水気を置かんとするもので 大體月末の國務院會議に附議 を正式決定する筈である 新究室を新設し、今日迄の各 地の質情を綜合調査の上端別 地の質情を綜合調査の上端別 に楽出すことゝなつた、新建 に楽出すことゝなつた、新建 が、政府では房運會社その他 を適じて恒久的乃至應急的の 住宅施設を急ぐと共に滿洲獨 特の氣候、風土に適應した建 築様式を定める必要を認め、 このほど大陸科那院内に建築 このほど大陸科那院内に建築

御慶事に

興・主要を 強い。 強い。 強い。 強い。 を目前にして貨物の機能に大 変の 変変五ケ年計畫に伴ふ養材輸 施中の「鐵道精神與月間」の を目前にして貨物の輸送に大 変の 変変五ケ年計畫に伴ふ養材輸 日を全暖滞貨切崩しに突進する。 で、この好機にあり山積した滞貨 本のトン数の五十九%に減少 するので、この好機に乗じ荷 で、この好機に乗じ荷 で、一千貨

(日曜木)

新京神社では御殿事も態よるが一般の午後ならば翌日午前十か年後ならば翌日午前十か年後ならば翌日午前十か年後ならば翌日午前十か年後ならば翌日午前十か年後ならば翌日午前十か年後ならば翌日午前十一時より、日本各世間の多列を発力し、更に御命名本告祭を執行し、更に御命名本告祭を執行する。

空路に就航する筈である 能を競揮して近く開かれる新

建築研究室

科學院に新設

になつた、なほ同機は僚機と と輪され、補州の窓からスマ

本赤刹、總チブス、バラチブス等傳染病兼防に萬金を期して全市接容業者、料理店、飲食店、カフエー、旅館、下宿食店、カフエー、旅館、下宿興行場、理髪業、獣乳搾収業各從菜員及び整枝酌婦一萬六千名の便について保菌の有無を来る二十五日より五月二十を来る二十五日より五月二十 所で検査すること」なった、本應衛生科及び市立説町保健 該営者は採便に當つて左の如

は、京の動物園にと東端の各機関 でもかねて減洲産の赤鹿、標 東の虎とエチオピヤの猛虎を 東の虎とエチオピヤの猛虎を

すること すること すること すること に消毒薬を混入しない

三、採便管の口等に便が附着しないやう注意することしないやう注意すること 萬赤 聯盟 舊正三ケ日休暇全廢

健と意思の疏通を圖る管で幕 の下に堅

から行進を開始し日本 の行列行進は午前十時 の行列行進は午前十時

上門嶺スキーは 一部 大門嶺スキーは

スキー

出發

貸スキー三十 場では當日の ましずの接待 着の時間も午間 分新京経發と を受け、 100 円 100 円 200 円 ー合を當日限り無 しとになつてゐる は土門嶺スキー後七時州分解着 参加者に汁粉、

晝間も通用 郷軍前賣券は

在郷軍人會新京聯合分會では一般の夜間は勿論書間も通 るとのこ は房産會社を始めその他の大規場員の熱心な質問緘出非常な好果を收めた、なは山崎氏な質問緘出非常



が、三月三十年

滯貨切崩

を譲表することゝなつてゐる士協會結成と同時にその成績 東大評議會

經王寺の日蓮上

十萬キロトンの滞貨切崩しを なすことになつてるる

妻を賣る男

その金で豪遊

満鐵の大ふんば

人降誕慶祝法要

日語を解する滿人事務員年齢 廿二歳迄

金融合品

おい 前交通部次良平井 出氏夫人は離京に當つて十四日國婦新京支部に事業資金として五十四

れは高

すき焼

りたなといふが、それで二十 を受すしかもカネは始終 をころで人見大尉、首が を取りなった。 を取りなった。 を取りなった。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 ところで人見大尉はカカーである。 とこつても 燈陽





端州軍用犬協會新京支部 おの者二月五月附にて解羅致候に依り爾今當協會とは何若の者二月五月附にて解羅致候に依り爾今當協會とは何 解雇廣



で 宣傳に努めて を行ふ等変那事變

煖房診察進む 機關土協會結びの際成績で表

房、十五日はヤマトホテル。 で臨まるべきを希望して散會 全市の主なる優房の打診を行 時に今後の人事に関する手製 科學院山崎喜一郎氏に佐賴し 我を以て總長支持を決定、同 科學院山崎喜一郎氏に佐賴し 我を以て總長支持を決定、同

三十餘年前文化の先覺者とし 根津翁追悼法要 同文書院同窓會

ひのもど幼稚園 天理教満洲傳道廳附屬

敷島高女音樂會販

3.

(昨日午後同校講堂で)

・ 子農業金基に二百六十圓で複 り、その金で毎夜新天地に流 地け深遊してゐたものと判明 した、尚同人を読る女は多數 である 無理心中の

情郷に狂つて昨年八月十一日 上野 興市 は三年 一時から中央独衙で宇田川郷利長係、井出檢察官立合の下に開廷、求刑通り徒刑二年の判長係、井出檢察官立合の下

東安大路あごあ葉同

水たき郷 郷がの付一圓

新 道 座

最高零下 五度() 南西の風影後暗



脱のやうに現れたとの武士の正

央通り

「何者だ。きさま……ま」

新京吉野町一丁目

に、暗飛騰の失程を、脳大もらさ を、脳々と響き担らねてあるほか

| 解谷椒次郎の血染の濃書には、

(N)

岩殿膝栗

綜合教授

をよりも、卵る物質を削り取る癖 どとろに育をチョン切ることでも の方が、強がに大切な仕事なので る、なんの能性もと、目 をよりも、卵る物質を消り取る癖 どとろに育をチョン切ることでも の方が、強がに大切な仕事なので る、なんの能性もと、目

電話の六七二七番









であるといふこと以外、横側の武 主跳いて……いくらでも、金の出標舌を綜合しても、お根は一人織 つまり被率は、伊京好をうまう観めた後事、いろんな関係からの 突に遭ひ果されたのである。

全野瀬商店 東新二六日六日 東新二六日六日 米各地面

帳簿專門

貸出勉强

代船一割引、通用期間往復切符は汽車二

專屬荷扱所



トラックの得用は野工務所で野工務所 大和運輸公司

人を求めたき者共に本會へ

タイプ印書 温泉







中古ミシンも変質します

[1四>1-1]

河京 國産



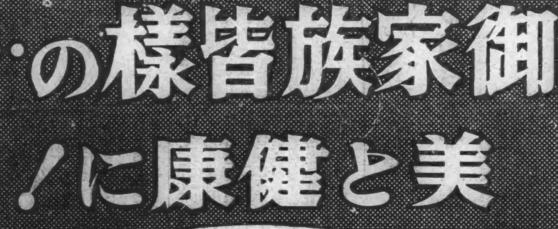
國産ミシント

れた性能は御試用下

されば抱ち明らか!







ンモルホき强性透滲膚皮有含をドンモルアにび並





三町笠三京新三四五3話電

